

令和8年度 教師アンケート（中間評価）

	氏名	4 の 数	3 の 数	2 の 数	1 の 数		平 均	達 成 率	総 数
1	道徳や講話、特別活動等を通じて、人権や多様性への理解を深め、発言しやすい学級づくりに計画的に取り組みましたか。	12	9				3.57	100.0	21
2	「よむYOMUワークシート」や新聞等を活用し、情報リテラシーの向上や社会情勢への関心を高める機会を設けましたか。	6	9	5		1	3.05	71.4	21
3	構造化・可視化・焦点化・矢印 の表示を活用し、工夫した授業運営をしていますか？	8	12	1			3.33	95.2	21
4	校内委員会や関係諸機関（SC、SSW等）と連携し、いじめの解消や不登校生徒への「居場所づくり」を具体的に進めましたか。	10	13				3.43	100.0	23
5	各教科において、シラバスの活用やノート指導、家庭学習の仕方の指導を工夫して行いましたか。	6	12	3			3.14	85.7	21
6	行事や部活動、縦割り活動において、生徒がリーダーシップを発揮し、主体的に運営できる場を設定しましたか。	12	11				3.52	100.0	23
7	キャリア・パスポートや曼荼羅チャート等を活用し、生徒が自らの成長を実感し、将来の生き方を考えられるよう支援しましたか。	5	13	3			3.10	85.7	21
8	生活力向上のための取組や指導をしていますか。	15	8				3.65	100.0	23
9	生成AIを「思考の壁打ち相手」として活用する授業や、AIリテラシーに関する指導を計画的に実施できましたか。	7	10	6			3.04	73.9	23
10	「南中探究タイム」において、生徒が自ら課題を再設定し、探究を深められるよう適切な助言・運営を行いましたか。	4	11	6			2.90	71.4	21
11	複数の教科が連携した「コラボ授業」を実施し、知の深化を図ることができましたか。	12	7	1		1	3.55	90.5	21
12	授業のユニバーサルデザイン化を進め、誰もが心理的に安心感を持って参加できる環境づくりに努めましたか。	12	8	2		1	3.45	87.0	23
13	外部リソース（人材、企業等）を活用した授業や講話を、自身の分掌や学年で積極的に取り入れましたか。	10	6	5		1	3.24	72.7	22
14	生成AI等の活用による校務改善により、生徒一人ひとりと向き合う時間を生み出すことができましたか。	8	6	7		2	3.05	60.9	23
15	今年度どのような研修に取り組みましたか？また取り組む予定ですか？								0
16	校務分掌において、意見や改善策があれば記載してください。								0
17	今年度これまでの行事（委員会）について、意見や改善策があれば記載してください。								0
18	自由意見								0

4：よくあてはまる →1：まったくあてはまらない 青：90％以上，緑：70％以上90％未満，
黄：50％以上70％未満 赤：50％未満 達成率は（4+3）の割合

研修について

主に、初任者研修や区中研(教科、領域)の活動に取り組んだ。今後は、教科の研修に取り組んで、専門性を高めていきたい。

校内にて行われた生成AIに関する研修は非常に勉強になりました。生徒への指導はもちろん、自分自身も業務改善のために利用していきたいと思います。

模範授業の研修などに取り組んだ。ICT系の研修に取り組んでいきたい。

模範授業を見学し、その後意見交換をして授業力向上に役立てました。

指導力向上のため、指導教諭による模範授業を見学しに行きます。また都中美の参加も予定しております。

わからない内容はメモをとりわからないままにせず改めて理解を深めるようしていた。

区：学校マネジメント講座、都：現代教育課題Ⅱ・Ⅲ(「未来の東京」に輝く学校の創造にむけた 教員の意識改革)

特別支援の知識やスキルを習得する研修

都情研に参加する予定です。特別支援教育に関する知識や特別支援が必要な生徒への関わり方について学びを深めたいと考えています。

Esat-J動画は視聴済み。outlookにある動画は夏休みに視聴する予定。

年次研修、能・狂言教え方講座

都情研「特別支援教室の指導」等

養護教諭の実践力を高める研修(子どもや課題をどう読み、どう育てていくか)、障害のある生徒の食事指導にかかわる研修等

生活指導に関する研修から還元できる内容を吸収する。

初任者研修、英語科ワークショップ

夏休み：國學院大學夏季教育講座「多様な子供たちの『深い学び』を確かなものにするために」基調講演「多様性の包摂と深い学び」聴講/全国国語教育研究大会参加

授業のユニバーサルデザイン化を含む授業改善に取り組みたい。

学びの方スタンダードのプロジェクトへの参加、公開授業の実施を通して、(数年ぶりに)授業力向上にむけて取り組みたい。

東京都教職員研修センターの専門性向上研修に複数参加

自由意見等 非公開

